



# らいふもあ

発行日 2021/7/1 医療法人社団 松山会  
横浜市保土ヶ谷区新井町 291-1 TEL 045-374-2003

## コロナ禍におけるライフモア保土ヶ谷

施設長 武宮省治

令和 1 年 1 2 月に中国武漢で発生した新型コロナウイルスの感染症は瞬く間に全世界を巻き込むパンデミックとなりました。日本では第 4 波の流行で、4 度目の緊急事態宣言が発令され社会生活に各種の自粛が求められています。

ライフモア保土ヶ谷はご利用者が高齢であり、各種の基礎疾患を有する方が多く、ひとたび感染が起きると集団感染の危険があります。施設における感染は、ウイルスは外部から持ち込まれると考え、ウイルスを持ち込まない対策として、職員の消毒対策を徹底しています。もし発熱があった場合、また家族に発熱者が出た場合は、状況がはっきりするまでは、自宅待機としています。施設内では換気を十分に、三密を避ける対応をしています。

ご家族の面会も外部との接触を避けるため、中止としていましたが、現在は Zoom を利用したり、リモートでの面会や電話でお話しをしたりしていただいております。

通所リハビリテーションは、他施設にも通っている方がいるため、日々の健康チェックを行い、施設内では換気の徹底、三密を避け、食事の際にはアクリル板の衝立を使用して、万が一の感染の予防対策を行っています。

ワクチン接種は順調に進んでいますが、感染が収束するまで、ご利用者の方々にはご不自由をおかけしますが、今後も油断なく感染予防に取り組み、皆様が療養・リハビリテーションに安心・安全に過ごしていただけるよう取り組んでまいります。